

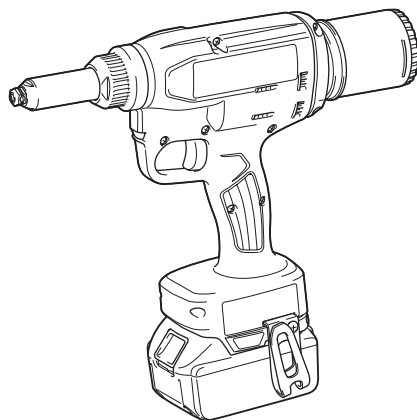


取扱説明書

充電式リベッタ

モデル RV150D

モデル RV250D



このたびは充電式リベッタをお買い上げ
賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本製品の性能を十分ご理
解の上で、適切な取り扱いと保守をして
いただいて、いつまでも安
全に能率よくお使いくださ
るようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。



目次

・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	5
・ 充電式リベッタ安全上のご注意	13
・ 各部の名称	14
・ 標準付属品	15
・ 別販売品のご紹介	17
・ バッテリーについて	19
・ バッテリーの取り付け・取りはずし方	21
・ 充電器について	22
・ 使い方	31
・ フック	31
・ マンドレルコンテナ	32
・ スwitchの操作	33
・ ツールリセット	33
・ ストラップホルダーの使い方	34
・ ライトの点灯	34
・ 作業方法	35
・ 部品の交換	39
・ ノーズピースとジョーブッシャの交換方法	39
・ ジョーの交換方法	40
・ 保護機能	41
・ 本製品およびバッテリーの保護機能	41
・ 故障かな？と思ったら	42
・ 保守と点検	43
・ 本製品のお手入れ	43
・ ジョー、ジョーケース、ヘッドの清掃方法	43
・ ご修理の際は	45
・ 消耗部品	45

主要機能

主要機能 \ モデル	RV150D	RV250D
電動機	DC ブラシレスモータ	
バッテリー	リチウムイオンバッテリー	
	バッテリー BL1860B (容量 6.0 Ah)	
電圧	直流 18 V	
引き力	10 k・N	20 k・N
ストローク量	25 mm	30 mm
締め付け可能な リベット径	ø 2.4 ø 3.2 ø 4.0 ø 4.8	ø 2.4 *1 ø 3.2 *1 ø 4.0 *1 ø 4.8 ø 6.0 ø 6.4 ※ステンレスリベット ø 6.0、 ø 6.4 にはご使用できません。
本製品寸法 長さ×幅×高さ (バッテリー含む)	313 mm × 80 mm × 287 mm	323 mm × 80 mm × 287 mm
質量 (バッテリー含む)	2.2 kg	2.4 kg

*1:RV150Dのジョーケースとヘッドを取り付けることで使用可能になります。

充電器		DC18RF
入力電圧		単相交流 100 V
入力周波数		50/60 Hz
入力容量		330 W
バッテリー 充電端子	出力電圧	直流 14.4-18 V
	出力電流	直流 12 A
USB 電源端子	出力電圧	直流 5.0 V
	出力電流	直流 2.1 A
	端子形状	USB A 型

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

バッテリーアダプタ類について

- ・ 本製品はバッテリーアダプタ類を使用できません。使用した場合、けがや事故の原因になります。

主要機能

1 回の充電での作業量

(バッテリー BL1860B、スチール / スチールリベット使用時)

- ・ 数値は参考値です。
- ・ 締め付ける場所の材質などにより異なります。

RV150D

リベット径	締め付け本数
ø 2.4	約 3,900 本
ø 3.2	約 3,600 本
ø 4.0	約 3,200 本
ø 4.8	約 2,800 本

RV250D

リベット径	締め付け本数
ø 4.8	約 2,400 本
ø 6.4	約 1,900 本

注

- ・ 予備のバッテリーを使用して連続作業をされる場合は、本製品を 15 分以上休止させてください。

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）の電動工具を示します。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

⚠ 警告

作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
 - ・ 感電する恐れがあります。
3. 充電工具、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
 - ・ 充電工具や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
 - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にからまって感電する恐れがあります。
5. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
6. USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・ 釘、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

作業者に関する安全事項

1. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
2. 安全保護具を使用してください。
 - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。
3. 不意な始動は避けてください。
 - ・ バッテリーを本製品に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
 - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
4. 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
 - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
 - ・ 本製品に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
5. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・ 本製品を無理に押しつせず、常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
6. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
 - ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。
8. 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているためやけどの恐れがあります。

充電工具の使用および手入れ

1. 充電工具は能力に合った作業に使用してください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
2. スイッチに異常がないか点検してください。
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

⚠ 警告

3. 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
 - ・ 本製品の調整
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの先端工具や付属品の交換
 - ・ 保管、または修理
 - ・ 充電工具から離れるとき
 - ・ 本製品の受け渡し
 - ・ その他危険が予想される作業
4. 使用しない充電工具、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・ 充電工具や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
 - ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
 - ・ バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください（バッテリーカバー付きの場合）。
5. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
 - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
 - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
7. 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
 - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本製品の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
8. 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
9. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリーに関する安全事項

1. バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・ スwitchがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。

⚠ 警告

2. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
3. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
4. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリーカバー付きの場合）。
5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
6. バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - ・火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
7. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・発火、破裂の恐れがあります。
8. バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
9. 分解・改造をしないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
10. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・バッテリーを周囲温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
11. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
 - ・バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
12. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
13. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
 - ・損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
14. 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

⚠ 警告

15. バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
 - ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
 - ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。
16. 使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。やけど、低温やけどの原因になるため注意してください。
17. バッテリーに切りくず、ほこり、土などがたまらないようにしてください。
 - ・ 異常発熱によりやけどをしたり、発火、破裂または、作動不良によりけがに至る恐れがあります。

整備

1. 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
 - ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
 - ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
 - <異常・故障例>
 - ・ 本製品やバッテリーが異常に熱い。
 - ・ 本製品やバッテリーに深いキズや変形がある。
 - ・ 焦げくさい臭いがする。
 - ・ ビリビリと電気を感じる。
 - ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

⚠ 警告

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
 - ・ 材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます（材料を動かして加工する製品を除く）。
4. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
 - ・ 爆発や火災の恐れがあります。
5. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
 - ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
 - ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
6. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
 - ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
7. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
8. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
9. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
 - ・ 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ ラベルに「**発電機**」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。充電中のバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
 - ・ 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

⚠ 警告

10. 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。

- ・ 感電の恐れがあります。

11. 充電工具を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。

- ・ 誤動作や故障する恐れがあります。

12. 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

- ・ 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用いただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ・ ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

● 騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式リベッタとして、さらに次の注意事項を守ってください。

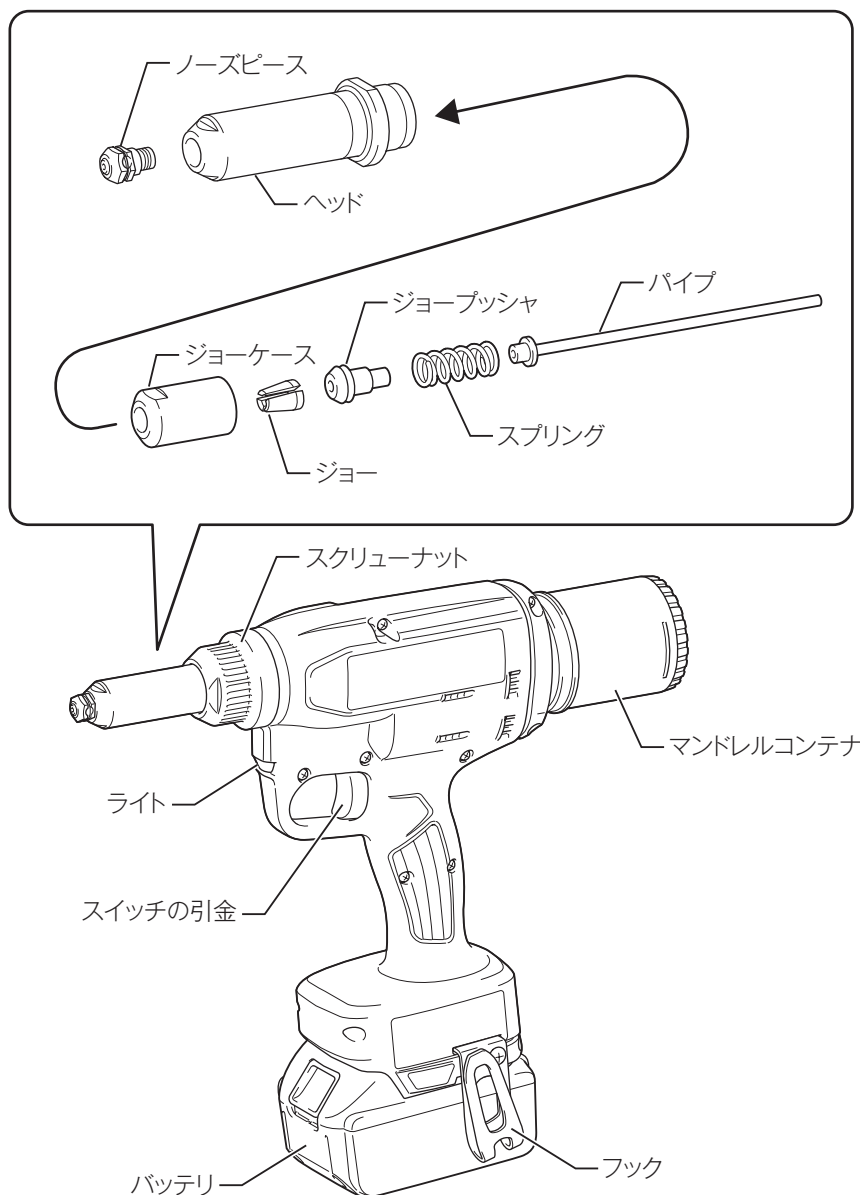
⚠ 警告

1. 使用中は、本製品を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
2. 使用中は、可動部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
3. 材料を固定するために、クランプや万力を利用してください。
 - ・ 手や足で固定するのは、けがの原因になります。
4. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本製品や付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⚠ 注意

1. 付属品やリベットは、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 部品の交換時は、指定した工具を使用してください。
 - ・ 間違った工具を使用すると、けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・ 材料や本製品などを落としたときなど、事故の原因になります。
4. 高所作業のときは、破断したマンドレルを落とさないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
5. 高所作業のときは、本製品を不安定な場所に置かないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
6. フックを使用するときは、本製品がすべり落ちたり、風で不安定にならないことを確認してください。また、勢いよく引っかけると、本製品がすべり落ちる恐れがありますので注意してください。
 - ・ けがや事故の原因になります。
7. 作業時に、排気口を閉じたりふさがないでください。
 - ・ 故障の原因になります。

各部の名称



標準付属品

RV150D

標準付属品		モデル	RV150DZ	RV150DRG
バッテリー			×	BL1860B (容量 6.0 Ah)
バッテリーカバー			×	○
充電器 (充電時間)			×	DC18RF (実用充電完了 *1: 約 27 分) (フル充電完了 *2: 約 40 分)
リベット サイズ	セット品 部品番号	付属内容		
2.4	1911U5-5	ノーズピース：2.4S ジョーブッシャ：1.9 パイプ：2.3		
	199731-7	ジョー：4.8		
3.2	1911U3-9	ノーズピース：3.2S ジョーブッシャ：2.5 パイプ：2.8		
	199731-7	ジョー：4.8		
4.0	1911U2-1	ノーズピース：4.0S ジョーブッシャ：3.1 パイプ：使用しない		
	199731-7	ジョー：4.8		
4.8	本製品組み付け *3	ノーズピース：4.8S ジョーブッシャ：3.6 パイプ：使用しない		
		ジョー：6.4		
フック			○	○
グリスセット品 *4			○	○
プラスチックケース			×	○

*1 実用充電完了：フル充電完了の約 80 % の充電が完了した状態。

*2 フル充電完了：バッテリーの容量いっぱいまで充電された状態。

*3 本製品組み付け：工場から出荷された状態を示します。

(本製品はノーズピース：4.8、ジョーブッシャ：3.6、ジョー：6.4 が組み付けられた状態で出荷されます。)

*4 二硫化モリブデングリス

標準付属品

RV250D

標準付属品		モデル	RV250DZ	RV250DRG
バッテリー			×	BL1860B (容量 6.0 Ah)
バッテリーカバー			×	○
充電器 (充電時間)			×	DC18RF (実用充電完了 ^{*1} : 約 27 分) (フル充電完了 ^{*2} : 約 40 分)
リベット サイズ	セット品 部品番号	付属内容		
6.0	1911U9-7	ノーズピース：6.0S ジョーブッシャ：4.0 パイプ：4.2		
	本製品組み付け ^{*3}	ジョー：6.4		
4.8	1911U0-5	ノーズピース：4.8S ジョーブッシャ：3.6 ※ 6.0 用付属セット品のパイプ：4.2 を使用。		
	199731-7	ジョー：4.8		
6.4	本製品組み付け ^{*3}	ノーズピース：6.4S ジョーブッシャ：4.5 パイプ：4.6		
		ジョー：6.4		
フック		○	○	
グリスセット品 ^{*4}		○	○	
プラスチックケース		×	○	

*1 実用充電完了：フル充電完了の約 80 % の充電が完了した状態。

*2 フル充電完了：バッテリーの容量いっぱいまで充電された状態。

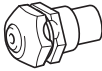
*3 本製品組み付け：工場から出荷された状態を示します。

(本製品はノーズピース：6.4、ジョープッシャ：4.5、パイプ：4.6、ジョー：6.4 が組み付けられた状態で出荷されます。)

*4 二硫化モリブデングリス

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ リベット
本製品に適した市販のリベットをご購入ください。
- ・ ジョー、付属セット品（ノーズピース、ジョープッシャ、パイプ）

部品名称 \ セット品	付属セット品 S/ 付属セット品 AS	付属セット品 BS	ジョーセット品 (3 個セット)
ノーズピース 	○	○	×
ジョープッシャ 	○	○	×
パイプ 	○	×	×
ジョー 	×	×	○

- ・ ジョー（RV150D/RV250D 共通）
ジョー 4.8 セット品（3 個セット） 部品番号：199731-7
ジョー 6.4 セット品（3 個セット） 部品番号：199730-9
※ジョーは 2 種類のみです。リベット、ノーズピース、ジョープッシャとの関係は、37 ページの表をご覧ください。
- ・ グリスセット品（二硫化モリブデングリス） 部品番号：A-69989

別販売品のご紹介

・ RV150D ジョー、付属セット品

リベット		ジョーセット品 (部品番号)	付属セット品 (部品番号)
サイズ (mm)	マンドレル径 (mm)		
ø 2.4	ø 1.4-1.6	ジョー 4.8 セット品 (199731-7)	2.4 用付属セット品 S (1911U5-5)
ø 3.2	ø 1.8-2.1		3.2 用付属セット品 S (1191U3-9)
ø 4.0	ø 2.2-2.6		4.0 用付属セット品 BS (1911U2-1)
ø 4.8	ø 2.6-3.2	ジョー 6.4 セット品 (199730-9)	4.8 用付属セット品 BS (11191U0-5)

・ RV250D ジョー、付属セット品

リベット		ジョーセット品 (部品番号)	付属セット品 (部品番号)
サイズ (mm)	マンドレル径 (mm)		
ø 2.4*	ø 1.4-1.6	ジョー 4.8 セット品 (199731-7)	2.4 用付属セット品 S (1911U5-5)
ø 3.2*	ø 1.8-2.1		3.2 用付属セット品 S (1191U3-9)
ø 4.0*	ø 2.2-2.6		4.0 用付属セット品 AS (1911V4-4)
ø 4.8	ø 2.6-3.2		4.8 用付属セット品 AS (1911V2-8)
ø 6.0	ø 3.1-3.5	ジョー 6.4 セット品 (199730-9)	6.0 用付属セット品 S (1911U9-7)
ø 6.4	ø 3.5-3.9		6.4 用付属セット品 S (1911U7-1)

* RV150D のジョーケースとヘッドを取り付けることで使用可能になります。

・ バッテリー (RV150D/RV250D 共通)

名称	容量 (Ah)	部品番号
BL1815N	1.5	A-60311
BL1820B	2.0	A-61715
BL1830B	3.0	A-60442
BL1860B	6.0	A-60464

バッテリーについて

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、バッテリー保護機能が働いている場合があります。（スイッチを操作すると本製品は動く恐れがありますので注意してください。） ご使用前に急速充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品からバッテリーを抜いて保管してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



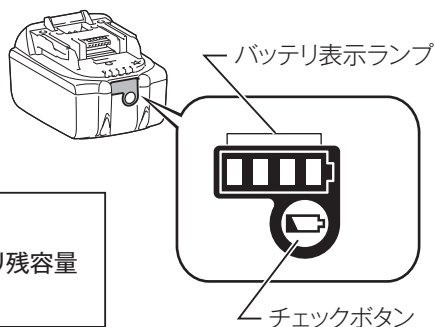
リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

バッテリーについて

バッテリー残容量表示機能

モデル名の末尾に「B」の付くバッテリーは、残容量表示機能が付いています。

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



バッテリー表示ランプ				バッテリー残容量
■:点灯	◐:点滅	□:消灯		
■	■	■	■	75 % - 100 %
■	■	■	□	50 % - 75 %
■	■	□	□	25 % - 50 %
■	□	□	□	0 % - 25 %
◐	□	□	□	充電してください。
■	■	□	□	バッテリーの異常です。
□	□	■	■	

注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。

バッテリーの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

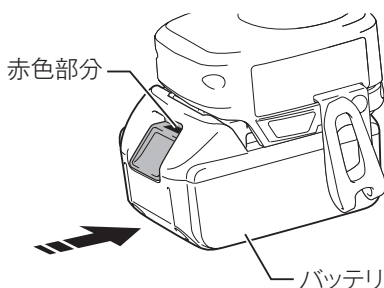
- ・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部分が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部分が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

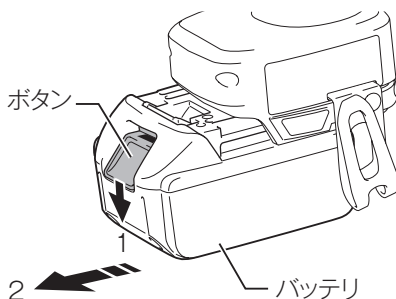
取り付け方

- ・ バッテリーを本製品の溝に合わせ、赤色部分が見えなくなるまで差し込みます。



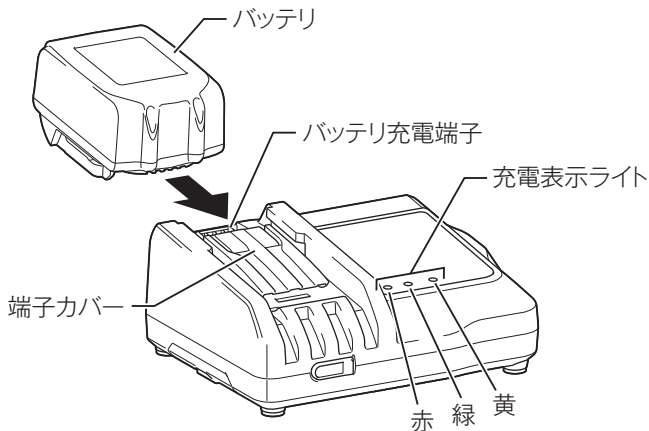
取りはずし方

- ・ バッテリーのボタンを
 1. 矢印方向に押しながら
 2. 引き出します。



充電器について

バッテリーの充電方法

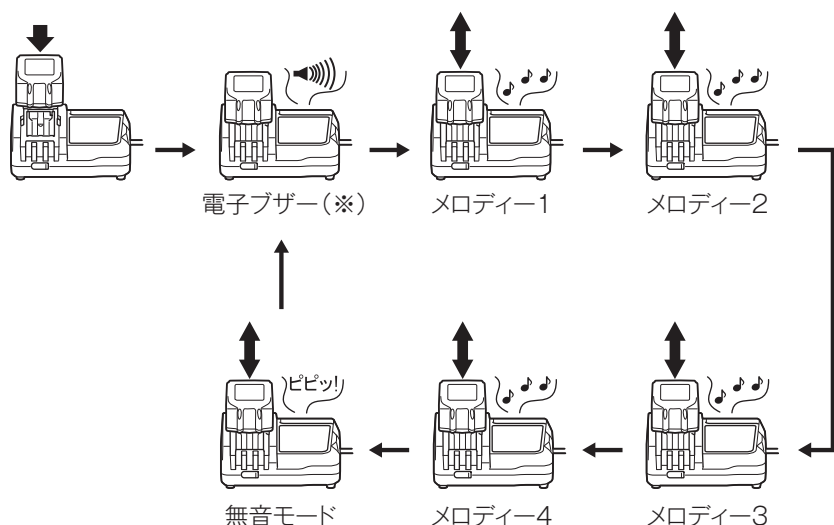


1. 充電器の電源プラグを 100 V の電源コンセントに差し込みます。
 - ・ 充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れます。
 - ・ 充電器の端子カバーはバッテリー挿入に伴い開閉します。
3. バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、現在設定されている充電完了メロディーの確認音が短時間鳴り、充電を開始します。
4. 充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了メロディーや電子ブザー音が鳴ります。
 - ・ 充電時間は周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。
 - ・ 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリーの冷却を行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。冷却時間は約30分です。
5. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜きます。

充電器について

充電完了メロディーの切り替え方法

1. バッテリーを充電器に差し込むと、現在設定されている充電完了メロディーの確認音が短時間鳴ります。
2. このとき、素早くバッテリーを差し直すと充電完了メロディーの確認音が変わります。
3. 続けて素早くバッテリーを差し直すたびに充電完了メロディーの確認音が順に変わります。
4. 設定したい充電完了メロディーの確認音が鳴りましたら、バッテリーを挿入したままにすることで充電を開始します。
「ピピッ!」と鳴るモードを選んだときは充電完了時に音が鳴りません（無音モード）。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり、バッテリー挿入時に設定した充電完了メロディーや電子ブザー音が鳴ります。無音モードを選択した場合には完了時に音はしません。
6. 設定した充電完了メロディーは充電器の電源プラグを抜いても記憶されています。



(※) 出荷時は電子ブザーに設定されています。

充電器について

充電表示ライトについて

充電表示ライトの内容は以下のようになっています。

(通常充電のライト表示および表示内容)

ライト表示  点滅  点灯	表示内容
  	充電前 「緑 1 個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
  	冷却中 「赤 1 個」点滅 バッテリーが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。
  	充電中 「赤 1 個」点灯 バッテリー容量約0~80 %を示します。
  	実用充電完了 「赤 1 個・緑 1 個」点灯 バッテリー容量約80~100 %を示します。
  	フル充電完了 「緑 1 個」点灯 電子ブザーまたはメロディー

(オートメンテナンス時のライト表示および表示内容)

  	オートメンテナンス 「黄」点灯 バッテリー寿命低下防止のため充電時間が長くなります。
---	---

(異常時のライト表示および表示内容)

  	充電不可 「赤・緑 1 個」交互点滅 電子ブザー バッテリー寿命またはゴミづまりで充電できません。
  	冷却システム異常 「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

充電器について

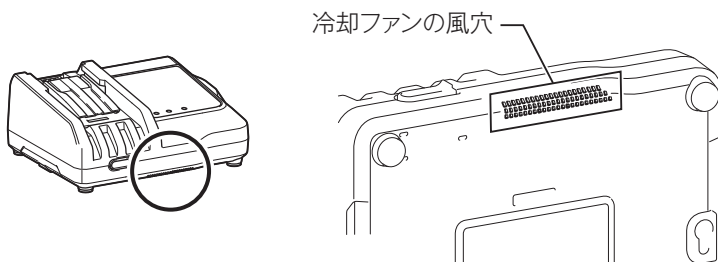
注

- DC18RF はマキタバッテリー専用の急速充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを冷却してから充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピッ」と約 20 秒間鳴った場合は、バッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店、または当社営業所へお持ちください。
 - × 充電器のプラグを 100 V の電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
 - × バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
- バッテリーを使用しないときは、バッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

充電器について

冷却システムについて

- ・ バッテリーの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- ・ 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリーのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなることがあります。このようなときは、充電器、バッテリーの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ・ 充電器の前面下部にある「冷却ファンの風穴」がゴミでふさがれていないか定期的に確認、清掃をしてください。



- ・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- ・ 充電器、バッテリーの風穴をふさがないでください。
- ・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をお申し付けください。

オートメンテナンス機能について

- ・ オートメンテナンス機能は、バッテリーの使用状態に応じて自動的にバッテリーを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としています。
- ・ 下記 1 ～ 4 の状態となった場合、特にバッテリー寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなることがあります。
 - 1 高温充電の繰り返し
 - 2 低温充電の繰り返し
 - 3 満充電バッテリーの再充電の繰り返し
 - 4 過放電の繰り返し(過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です。)

充電器について

USB 電源端子への接続

⚠ 警告

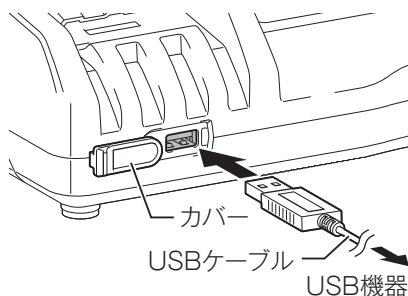
USB 電源部の端子間を短絡（ショート）させないでください。

- ・ 釘、針金が USB 電源端子部に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

DC18RF は、様々な USB 機器の外部電源としても使用することができます。次の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注

- ・ 万一の場合に備えて、ご使用になる USB 機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。接続した USB 機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
 - ・ USB 機器の種類によっては、動作しない、または充電できない機種があります。
 - ・ 2.1 A を超える出力電流を必要とする USB 機器は、充電器に接続しないでください。USB 電源端子の最大出力電流は、2.1 A です。
 - ・ 充電器との接続には、USB 機器付属の USB ケーブルをご使用ください。
 - ・ 使用後は充電器正面のカバーを戻してください。カバーが開いていると充電器内部に水滴やほこりが侵入し充電器の故障につながります。
1. 本体正面のカバーをはずして、USB ケーブルで USB 機器と充電器を接続してください。
 2. 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
 3. 使用後は、USB 機器、USB ケーブルを取りはずし、カバーを戻してください。
 4. 電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



充電器について

壁に取り付けて使用する場合

⚠ 注意

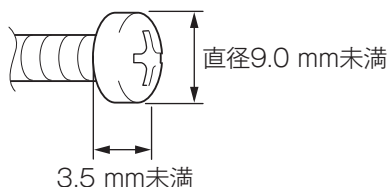
- ・ 壁に取り付けて使用する場合は、必ず吊下げ用ネジ 2 本で確実に吊下げてください。
- ・ 充電器を吊下げた後は、固定用ネジなどにより充電器を固定してください。固定が不十分な場合、充電器からバッテリーを抜き取る際に充電器が落下する恐れがあります。
- ・ 取り付け作業を行うときは、バッテリーを抜き取り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・ 取り付け作業を途中で中断すると落下などの恐れがあります。取り付け手順を守り、最後まで確実に取り付け作業を行ってください。
- ・ 定期的にネジのゆるみがないか確認してください。
- ・ ネジのゆるみがあると充電器が落下する恐れがあります。
- ・ 定期的に充電器の端子部を掃除してください。
- ・ 端子部の掃除を行うときは、エアダスターなどでていねいに行ってください。
- ・ 充電器本体、バッテリーの総重量は、約 1.6 kg になります。取り付け場所の耐荷重が不足する場合は、十分な補強を行ってください。

壁面への充電器の取り付けは、次の手順で行ってください。

1. 事前準備

用意するもの（別途準備してください）

- ・ 木ネジ（吊下げ用）4 mm × 20 mm 以上：2 本
※ネジ頭は下図の寸法としてください。

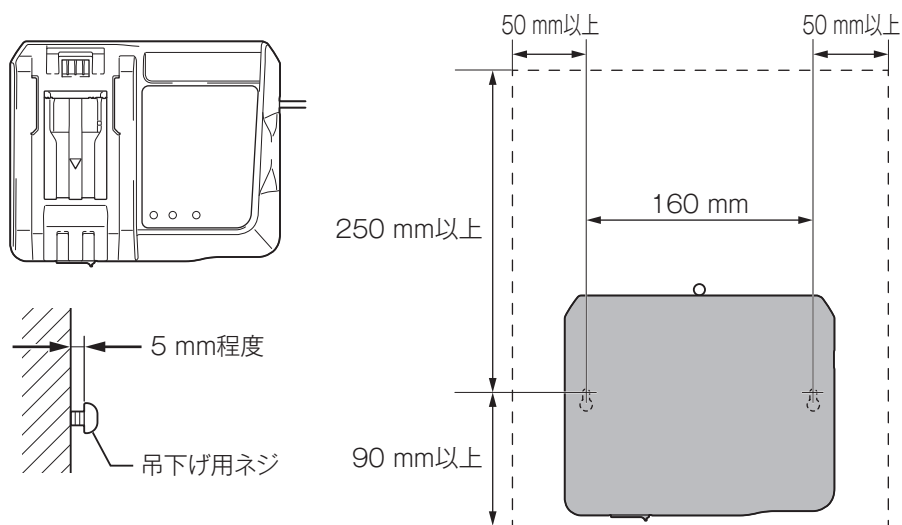


- ・ 木ネジ（固定用ネジ 1）4 mm × 25 mm 以上：1 本
- ・ 工具（ネジ締め用）

充電器について

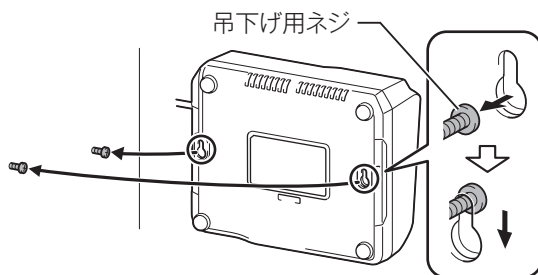
2. 吊下げ用ネジの取り付け

周りに充電器の取り付け作業や、バッテリーの充電作業の障害になる出っ張りなどが無い、強度のある壁面に取付けてください。



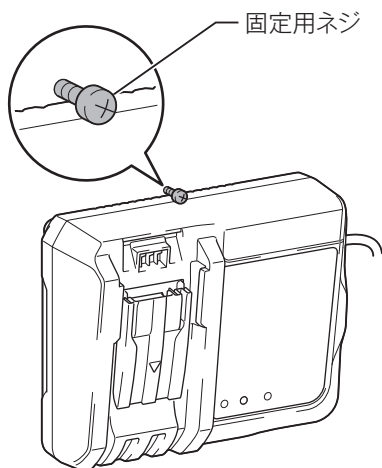
3. 充電器の取り付け

手順 2 で取り付けた吊下げ用ネジに充電器を引っかけてください。



充電器について

4. 充電器の固定
固定用ネジを図のように締め込んでください。



充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。
修理・点検はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光の当たる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

使い方

⚠ 警告

付属品の取り付け、取りはずしの際は必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

フック

⚠ 警告

フックは腰ベルトなどへの吊りさげ以外の用途（高所での落下防止など）には使用しないでください。

- ・ フックに過度な負荷がかかるとフックが破損し、作業者および周囲または下にいる人がけがをする恐れがあります。

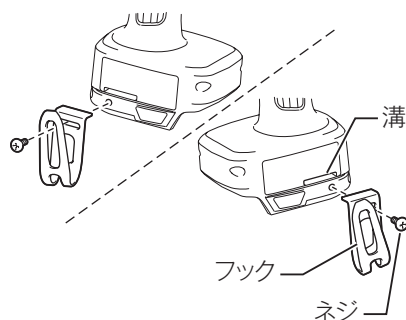
フックは作業の合間に一時的に本製品を腰ベルトなどに掛ける場合にお使いください。

取り付け方

- ・ フックを溝に差し込み、ネジで固定します。左右どちら側にも取り付け可能です。

取りはずし方

- ・ ネジをゆるめてからフックをはずします。



注

- ・ フックを取り付ける際は、ネジを十分に締め付けてください。ネジの締め付けが不十分ですと、フックがはずれ、事故の原因になります。
- ・ フックを使用する場合は本製品が腰ベルトなどに確実に掛かっていることを確認してください。掛かりが不十分ですと本製品がはずれて事故の原因になります。

使い方

マンドレルコンテナ

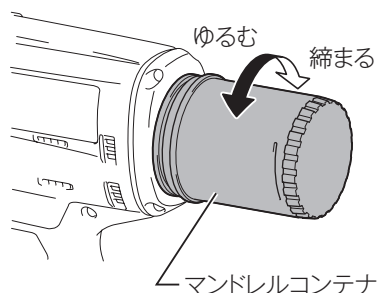
マンドレル：締結時にリベットから引きちぎられる破片。

取り付け方

- ・ マンドレルコンテナを回して締め付けます。

取りはずし方

- ・ 反対方向に回してゆるめると、はずれます。



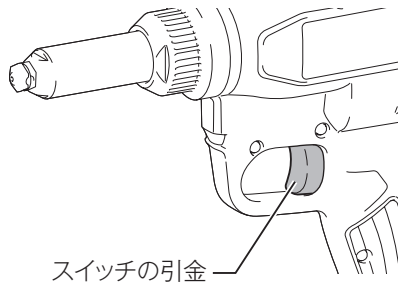
注

- ・ ご使用前に、必ずマンドレルコンテナを取り付けてください。取り付けられていないと、本製品は作動しません。

使い方

スイッチの操作

- ・ スイッチは引金を引くと入り、放すと自動的に初期の状態に戻ります。



ツールリセット

- ・ 下記操作時にツールのストロークが途中で止まっていることがあります。ご使用前にスイッチを引いて放す操作を行い、ツールストロークを前進端に戻してください。
 - ・ 使用開始時
 - ・ バッテリー交換時
 - ・ 過負荷停止時
 - ・ メンテナンス後

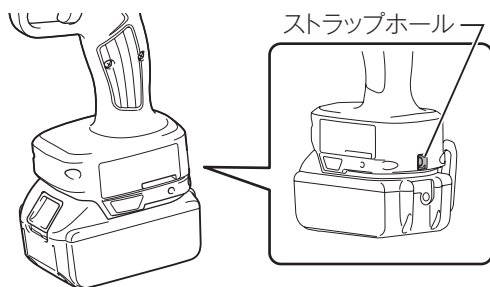
注

- ・ リセット動作しないとリベットがノーズピースに挿入できなかったり、正常にリベットがかしめられない可能性があります。

使い方

ストラップホルルの使い方

- ・ 充分丈夫なひもなどを通し、本製品を保持するために手に通して使用してください。



⚠ 警告

ストラップホルルはハンドストラップを通すこと以外の用途（高所での落下防止など）には使用しないでください。

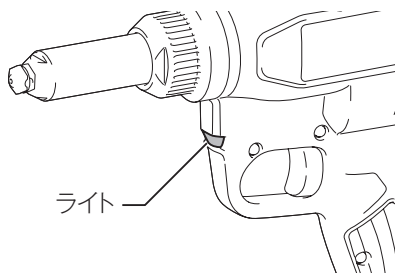
- ・ ストラップホルルに過度な負荷がかかるとストラップホルルが破損し、作業者および周囲または下にいる人がけがをする恐れがあります。

ライトの点灯

⚠ 警告

ライトの光を直接のぞき込んだり、目に当てたりしないでください。

- ・ ライトの光が連続して目に当たると目をいためる原因になります。
- ・ スイッチの引金を引くと点灯し、放すと約 10 秒で消灯します。



注

- ・ ライトレンズ部に付着したゴミは、柔らかい布などで拭き取り、キズが付かないように注意してください。ライトレンズ部にキズが付くと、照度低下の原因になります。
- ・ ライトレンズ掃除の際はガソリン、シンナーなどで拭かないでください。レンズをいためます。

作業方法

⚠ 警告

リベットを装着する際は、スイッチに指をかけないでください。また、顔を近づけないでください。

- ・ けがの原因になります。

人に向けての本製品の使用、操作は行わないでください。また、本製品を前方からのぞいたり、顔を近づけたりしないでください。

- ・ リベットおよび破断したマンドレルが飛び出し、事故やけが（失明など）をする原因になります。

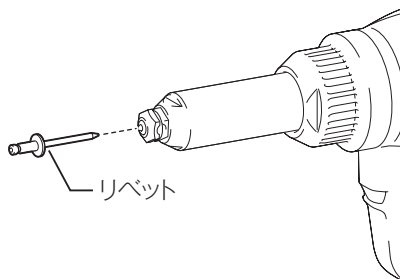
ノーズピースにリベットを挿入したままにしないでください。

- ・ 不意にスイッチが入った場合、リベットが飛び、けがの原因になります。

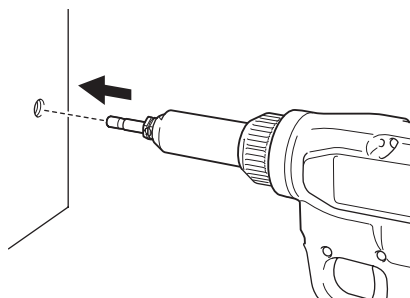
注

- ・ リベットを装着する前に、必ずリベット径に適合したノーズピース（ジョーブッシャ）が取り付けられていることを確認してください。
 - ・ 適合していない組み合わせは、締め付け不良、マンドレルの詰まり、または本製品の故障の原因となります。
- ・ リベットの種類によりマンドレル径が細いもの、太いものがあります。マンドレルの排出が悪いなどがありましたら、当社までお問い合わせください。

1. リベットをノーズピースに挿入します。



2. 本製品の先端を材料に押し当て、スイッチの引金を引きます。



作業方法

注

- 本製品をしっかり保持し、リベットを締め付けてください。
- 本製品を押さえつけたり無理な力をかけたりせず、リベットに対して本製品をまっすぐ持ってください。

3. リベットからマンドレルが破断したら、スイッチの引金を放します。

※破断したマンドレルがノーズピースより突き出る場合があります。

その場合は、マンドレルを取り除いて、次のリベット作業を行ってください。

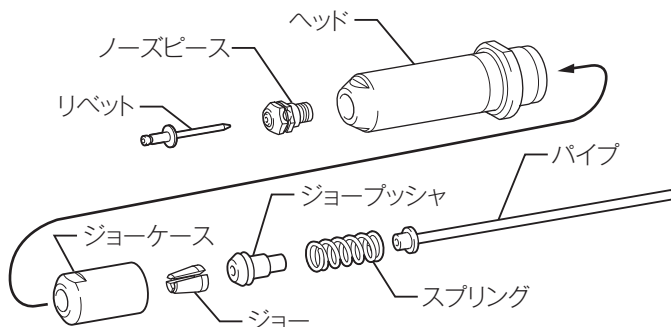
※バッテリーの容量が少なくなったり、本製品が過負荷状態になったりした場合にリベット切断前にモータが停止することがあります。

その場合は、スイッチを放した後、再度スイッチを引いて放す操作を行い、リベットの噛み込みを開放してください。

作業方法

注

- ・ マンドレルコンテナ内にマンドレルがいっぱいになると、本製品故障の原因になります。早めに、コンテナ内のマンドレルを取り出してください。
- ・ リベットのマンドレル径に合っていないノーズピース、ジョー、ジョープッシャを使用すると、締結不良、マンドレルの詰まり、または本製品の故障の原因となります（適切な組み合わせは、下表を参考にしてください）。
- ・ 破断したマンドレルは、本製品を後ろへ傾けてマンドレルコンテナへ排出してから次のリベット作業を行ってください。マンドレルの詰まり、または本製品の故障の原因となります。
- ・ マンドレルが詰まった場合は、パイプ、ジョープッシャを交換してください（39 ページ参照）。
- ・ マンドレルが本製品内に詰まった場合は、取り除いてください。



RV150D

リベット	サイズ (mm)	ø 2.4	ø 3.2	ø 4.0	ø 4.8
	マンドレル径 (mm)	ø 1.4 - 1.6	ø 1.8 - 2.1	ø 2.2 - 2.6	ø 2.6 - 3.2
ノーズピース	刻印	24S	32S	40S	48S
ジョー刻印		4.8			6.4*
ジョー プッシャ	穴径 (mm)	ø 1.9	ø 2.5	ø 3.1	ø 3.6
	色	グレー	黒	グレー	黒
パイプ	穴径 (mm)	ø 2.2	ø 2.6	無し	無し
	色	シルバー	黒		
ジョーセット品 (部品番号)		ジョー 4.8 セット品 (199731-7)			ジョー 6.4 セット品 (199730-9)
付属セット品		2.4用 付属セット品 S	3.2用 付属セット品 S	4.0用付属 セット品 BS	4.8用付属 セット品 BS

*: ø 4.8 リベットに使用するジョーは RV250D と異なります。

作業方法

RV250D

リベット	サイズ (mm)	ø 2.4 ^{*1}	ø 3.2 ^{*1}	ø 4.0 ^{*1}	ø 4.8	ø 6.0	ø 6.4
	マンドレル径 (mm)	ø 1.4 - 1.6	ø 1.8 - 2.1	ø 2.2 - 2.6	ø 2.6 - 3.2	ø 3.1 - 3.5	ø 3.5 - 3.9
ノーズ ピース	刻印	24S	32S	40S	48S	60S	64S
ジョー刻印		4.8 ^{*2}				6.4	
ジョー プッシャ	穴径 (mm)	ø 1.9	ø 2.5	ø 3.1	ø 3.6	ø 4.0	ø 4.6
	色	グレー	黒	グレー	黒	グレー	黒
パイプ	穴径 (mm)	ø 2.2	ø 2.6	ø 3.4	ø 4.1	ø 4.1	ø 4.5
	色	シルバー	黒	シルバー	黒	黒	シルバー
ジョーセット品 (部品番号)		ジョー 4.8 セット品 (199731-7)				ジョー 6.4 セット品 (199730-9)	
付属セット品		2.4用付属 セット品S	3.2用付属 セット品S	4.0用付属 セット品AS	4.8用付属 セット品AS	6.0用付属 セット品S	6.4用付属 セット品S

*1：RV150D のジョーケースとヘッドを取り付けることで使用可能になります。

*2：ø 4.8 リベットに使用するジョーは RV150D と異なります。

部品の交換

⚠ 警告

部品交換の際は必ずスイッチを切り、バッテリーを抜いてください。

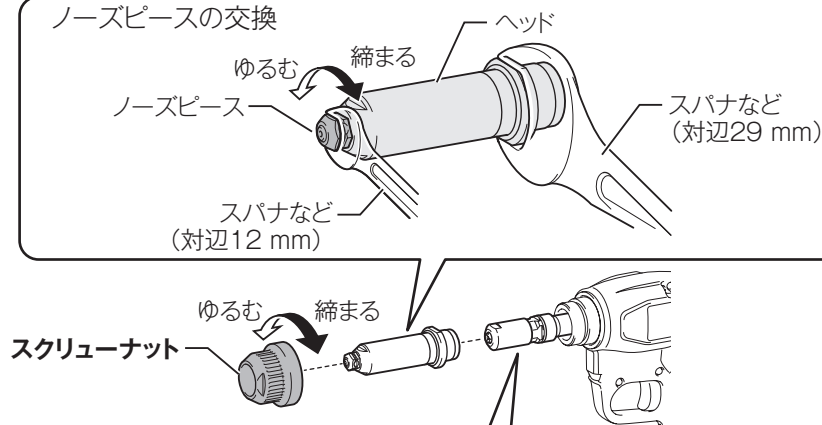
- ・ バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

ノーズピースとジョーブッシャの交換方法

次の工具をご用意ください。(スパナなど (対辺 12 mm)、スパナなど (対辺 17 mm) × 2本、スパナなど (対辺 29 mm))

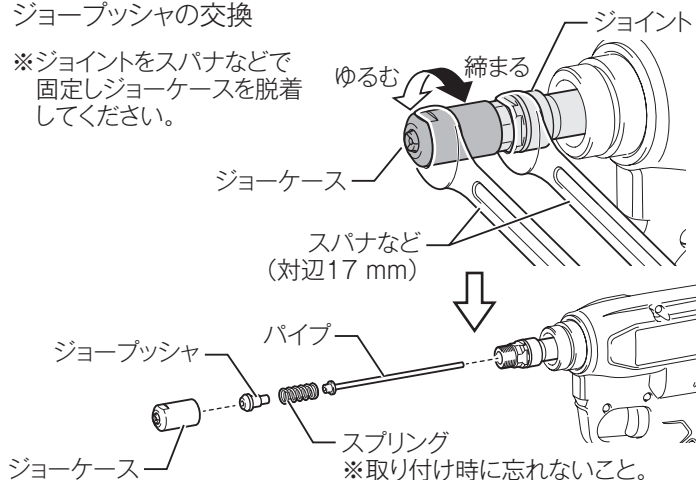
- ・ 最初に、スクリーナットをゆるめてはずし、それぞれの交換を行います。

ノーズピースの交換



ジョーブッシャの交換

※ジョイントをスパナなどで固定しジョーケースを脱着してください。



*: RV150Dの下記標準付属品ではパイプは使用しません。

- ・ 4.0用付属セット品BS
- ・ 工場から出荷された状態 (本製品組み付け)

部品の交換

ジョーの交換方法

取りはずし方

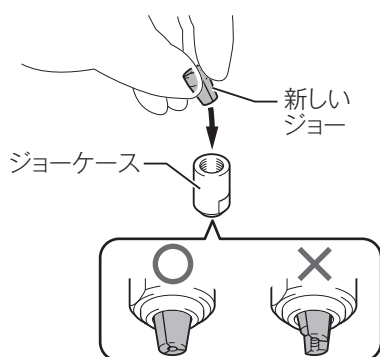
1. ジョーケースを本製品からはずします。
2. ジョーケースを逆さにしてジョーを取り出します。



取り付け方

1. 新しいジョー（3 個）を揃えてジョーケースの中に入れます。

この際、ジョーケースの内周に二硫化モリブデングリスを全周均一に塗布します。



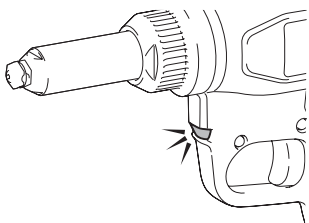
注

- ・ グリスが皮膚に触れたり、目に入らないよう保護具を使用してください。
- ・ ジョーの先端は揃えて、ジョーケースにはめ込んでください。
- ・ ジョーがリベットを掴めなくなりましたら、ジョーを交換してください。
- ・ ジョーは、必ず 3 個同時に交換してください。

保護機能

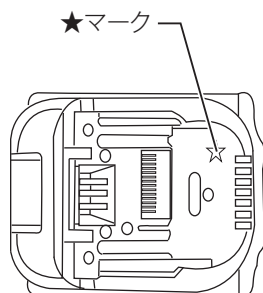
本製品およびバッテリーの保護機能

本製品を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

保護機能	
・ 本製品およびバッテリーの温度が高温になるとモータが自動停止します。 ・ 使用を中断して本製品よりバッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。 ・ バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。	 ライト点滅
・ バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止します。 ・ 本製品よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。	
・ 本製品が過負荷状態になるとモータが自動停止します。 ・ いったんスイッチを放し、本製品よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。	

★マークについて

図のようにバッテリーに★マークがあるバッテリーは保護機能を搭載しています。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 41 ページ参照。

- ・修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

⚠ 警告

保守・点検の際は、必ずスイッチを切りバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差したまま行くと事故の原因になります。

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。
- ・ グリスが皮膚に触れたり、目に入らないよう保護具を使用してください。

ジョー、ジョーケース、ヘッドの清掃方法

ジョー、ジョーケース、ヘッドにゴミ（切粉）がたまるとジョーの動きが悪くなり、磨耗しやすくなります。

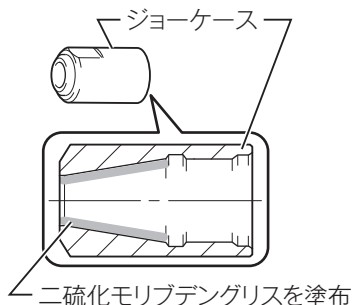
清掃間隔：リベット約 3,000 本締結を目安に清掃・グリスアップをしてください。

1. ヘッド、ジョーケースを本製品からはずします。
(39 ページの「ノーズピースとジョープッシャの交換方法」の項を参照)
2. ジョーケースを逆さにしてジョーを取り出します。
3. ジョー、ジョーケース、ヘッドを灯油などでブラシを使って清掃します。
特にジョーの歯に詰まった金属粉を取り除いてください。



保守と点検

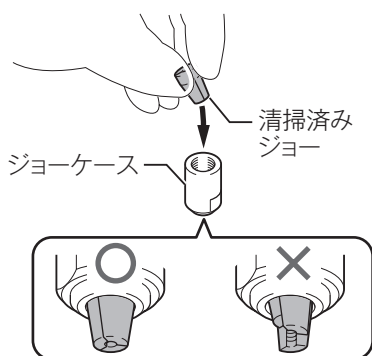
4. 清掃後、ジョーケースの内周に二硫化モリブデングリスを全周均一に塗布します。



5. 清掃したジョー（3 個）をジョーケースの中に入れます。

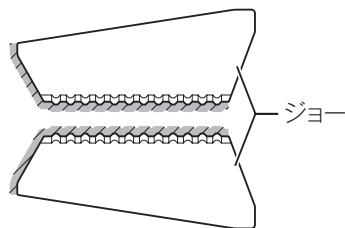
注

- ・ ジョーの先端は揃えて、ジョーケースにはめ込んでください。



6. ジョーケースを本製品に組み付けます。

※ジョーの歯部および先端部にはグリスを付着させないようにしてください。
グリスが付着している場合は拭き取ってください。



7. ヘッドを本製品に組み付けます。

■ : グリスを付着させない箇所

8. 組み付け後、ジョーなどに付着した余分なグリスを取り除きます。
リベットをノーズピースに挿入して、上下左右に動かします。
ノーズピースからリベットを取りはずし、リベットに付いた二硫化モリブデングリスを布で拭き取ります。
同じ手順を 2、3 回繰り返しジョーに付着している二硫化モリブデングリスを取り除きます。
※余分なグリスを取り除かないとジョーの滑りの原因となる可能性があります。

保守と点検

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

消耗部品

- ・ 消耗部品は、定期的に交換してください。

RV150D

セット品名	部品名 (部品番号)
4.8 用付属セット品 BS	ノーズピース 4.8S アッセンブリ (127689-0)
	ジョーブッシャ 3.6 アッセンブリ (127475-9)
—	ジョーケース 6.4S (327830-7)
ジョー 6.4 セット品	—
ジョー 4.8 セット品	—
—	コンプレッションスプリング 7 (232586-8)
2.4 用付属セット品 S	ノーズピース 2.4S アッセンブリ (122D82-7)
	ジョーブッシャ 1.9 アッセンブリ (127478-3)
	パイプ 2.3 コンプリート (162747-5)
3.2 用付属セット品 S	ノーズピース 3.2S アッセンブリ (122D81-9)
	ジョーブッシャ 2.5 アッセンブリ (127477-5)
	パイプ 2.8 コンプリート (162746-7)
4.0 用付属セット品 BS	ノーズピース 4.0S アッセンブリ (122D80-1)
	ジョーブッシャ 3.1 アッセンブリ (127476-7)

保守と点検

RV250D

セット品名	部品名 (部品番号)
6.4 用付属セット品 S	ノーズピース 6.4S アッセンブリ (122B72-8)
	ジョーパッシャ 4.5 アッセンブリ (127473-3)
	パイプ 4.6 コンプリート (162743-3)
—	ジョーケース 4.8S (327B83-0)
ジョー 6.4 セット品	—
ジョー 4.8 セット品	—
—	コンプレッションスプリング 7 (232586-8)
2.4 用付属セット品 S	ノーズピース 2.4S アッセンブリ (122D82-7)
	ジョーパッシャ 1.9 アッセンブリ (127478-3)
	パイプ 2.3 コンプリート (162747-5)
3.2 用付属セット品 S	ノーズピース 3.2S アッセンブリ (122D81-9)
	ジョーパッシャ 2.5 アッセンブリ (127477-5)
	パイプ 2.8 コンプリート (162746-7)
4.0 用付属セット品 AS	ノーズピース 4.0S アッセンブリ (122D80-1)
	ジョーパッシャ 3.1 アッセンブリ (127476-7)
	パイプ 3.5 コンプリート (162745-9)

保守と点検

RV250D

セット品名	部品名 (部品番号)
4.8 用付属セット品 AS	ノーズピース 4.8S アッセンブリ (127689-0)
	ジョーブッシャ 3.6 アッセンブリ (127475-9)
	パイプ 4.2 コンプリート (162744-1)
6.0 用付属セット品 S	ノーズピース 6.0S アッセンブリ (122D79-6)
	ジョーブッシャ 4.0 アッセンブリ (127474-1)
	パイプ 4.2 コンプリート (162744-1)

881D66C1
IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）